

BOMAG エコノマイザー

登録番号：KK-110047-VE

※注）2022年3月31日をもってNETIS登録技術掲載を終了しました。

地盤剛性計測システムとして開発されたボーマクの「エコノマイザー」。

これまで転圧後のサンプリング測定に頼ってきた締固め状況の確認を、転圧作業を行いながら同時に見えるようになりました。

難しかった転圧品質管理が容易になるとともに、工程の短縮化、CO₂排出の抑制、コスト削減といったさまざまな効果が期待できます。

BOMAG
FAYAT GROUP



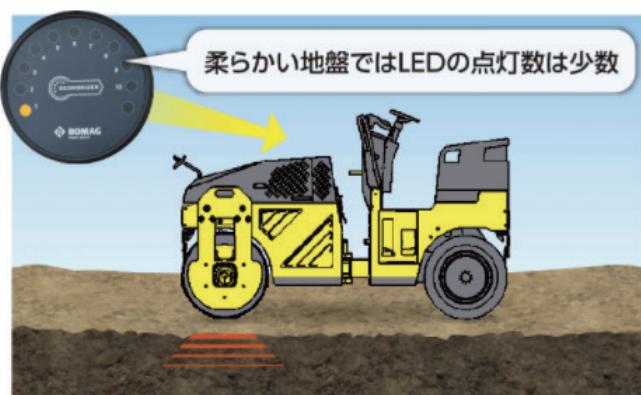
■ NETISにおけるエコノマイザーの評価ポイント

地盤剛性計測システムとして開発されたボーマクの「エコノマイザー」。

これまで転圧後のサンプリング測定に頼ってきた締固め状況の確認を、転圧作業を行いながら同時に見えるようになりました。難しかった転圧品質管理が容易になるとともに、工程の短縮化、CO₂排出の抑制、コスト削減といったさまざまな効果が期待できます。



締固め度を簡単に把握！機械に搭載した加速度計により、転圧レベルをLEDランプによって10段階でリアルタイムに表示。



■ エコノマイザーの特徴

- 転圧と同時に地盤剛性を計測、定作業の効率化
- 転圧不足ポイントの発生を防止
- 転圧回数の削減で工期短縮
- 過転圧を防止し、転圧品質の向上
- 振動機構のトラブル発見が可能（転圧中のトラブルの防止、転圧品質の向上）



従来の手法では…

転圧後にサンプリングして転圧レベルを各点で測定

エコノマイザーの場合

試験転圧を行い、目標地盤剛性とLED表示の関係を確認

→ LED表示を見ながら転圧を行う